

平成20年9月21日
川上ダム建設所

□説明会の趣旨

本日の説明会は、第80回流域委員会における川上ダムの地質調査概要の説明時に提起された第四紀断層調査への疑義について、疑義提示者並びに住民の皆様にご説明するために開催するものです。

□第80回流域委員会において提示された川上ダムの地質調査についての疑義

(疑義1) 川上ダムの第四紀断層(活断層)の調査結果は間違っている

(疑義2) 川上ダムはダムサイト上流右岸鞍部をとる活断層の存在を隠している

(疑義提示者の主張)

- ①平成13年度の報告書の地質図に断層が実線で描かれており崖錐堆積物を切っていることを示している
- ②平成13年度の報告書に破碎幅15~20mの記述があり大断層が存在することを示している
- ③疑義提示者が実際に現地で雁行型の裂罅(れっか)を確認した
- ④断層の走向は昭和62年度の報告書に記載されるリニアメント(線状模様)に一致する



右岸鞍部をとる断層は活断層である

□本日の説明会の予定

(疑義1)、(疑義2)の①②について、事業者より誤解が解けるように正しく説明した後、③と④を現地で確認します。